

「**ま**いたに」と「**め**ふ」をつなぐ、米谷自治会広報誌

マメダヨリ

防災フェスタ2019
実施報告



No.24/2019 夏号

“宝塚を美しくする市民運動”

一斉清掃で

まちがキレイに
なった後は…

マメダヨリ

今年は近隣4自治会(米谷自治会／宝塚市)

防災フェス

煙霧体験
コーナー

煙霧
体験
コー
ナー

なか、
まっしろ～!!

パパ、押して～!

ロープ結び
講習

ミニ
救急車

消防車
展示

緊急時には
出動するんだ。
(消防車)

これでいざという時も
慌てないで使える…かな。

初期
消火訓練

今回は卒園児や保護者の方はもとより、地元の
方々からも「園長先生」と呼ばれ慕われている、
ルンビニ学園幼稚園の前園長・月岡熙野さんを
訪ね、ご自身の経歴や幼稚園創立時のエピソード
などをお話いただきました。

小学校の先生もされていたという熙野さん。ご
両親が教師で、ご自身が少女時代に会った先生
方も素晴らしい人ばかりだったということもあり、
「私も先生になりたい」と迷わず教師の道を目指し
ます。そして大学を卒業後、念願の小学校教諭と
して教壇に。大らかな昭和の時代、学校での子ども
たちとの生活はとても楽しかったとおっしゃいます。

そんな中、昭和30年代に始まった宅地開発で、
この界隈も月岡家所有の休耕田を残していづの
間にか住宅街へと変貌していきました。



共に育ち合える学園に

ルンビニ学園幼稚園 前園長
ひろの
月岡 熙野さん



当時、かねてから「理想の幼稚園を創りたい」と
の思いを募らせていた熙野さんのお父様の故月岡
正隆氏は、大阪市の公立小学校長を退職後、昭和
41年(1966年)、ぽつんと残されたその場所に
「学校法人ルンビニ幼稚園(当時)」を完成させます。
当初は2年保育でスタート。徐々に人気の幼稚園に。

一方、熙野さんは育児に専念するため教師を辞
め、一時は家庭に入りますが、お嬢さんの中学校入
学を機に、お父様の幼稚園で先生として復帰します。
園では、仏教の教えに基づいて「命の尊さ」を説き、
大いなる自然の中に生かされて生きていることに
感謝しながら、園児・保護者・保育者が共に育つ
保育を実践。自然観察園もその一助となっています。

今でも「趣味は幼稚園!」と即答するほどの根っ
からの教育者である熙野さんは、4年前に園長を

布住宅自治会／売布園住宅自治会／ピピアめふ2自治会)共同開催!

タ2019

(第5回 総合防災訓練)

実施報告

5月19日 日

中国縦貫道
高架下公園



心臓マッサージって、
思った以上に
力仕事ですね。

ロープ結びと
煙霧体験を
初体験!



AED
講習

看護師と
応急手当普及員
が教える
応急処置



三角巾を自分で巻くのって
難しいのよね。

今年で3回目(『総合防災訓練』としては5回目)を迎えた防災フェスタ。当日、一斉清掃を早々と済ませた人たちが次々と駆けつけてくれました。今回は米谷・宝塚売布住宅・売布園住宅・ピピアめふ2の4自治会合同での開催ということもあり、230余名の方々にご参加いただきました。

「初期消火訓練」「AED講習」、例年人気の「ロープ結び講習」、さらには今回初登場の三角巾の使い方をはじめとした「看護師と応急手当普及員が教える応急処置」と「煙霧体験」の5班に別れ訓練を開始。皆さん回を重ねるごとにそれぞれの扱い方にも手慣れたところが見受けられました。子どもたちもいい表情で真剣に取り組む姿に「防災フェスタ」での体験が将来、地域内だけに留まらず日本の防災の担い手を育む一助となるであろうことを確信しました。

応急処置で使用する三角巾の配布では、用意した250枚はすべてなくなり、嬉しい悲鳴を上げられました。ご参加いただいた皆さんには備蓄食品のお土産をお持ち帰りいただき、有意義な一日となりました。

ご参加の皆さん、
お疲れさまでした!

自主防災会からのお知らせ

本年も3名の防災士誕生!

薦田功さん、古野和男さん、西村昭さんの3名が、6ヶ月間の「ひようご防災リーダー講座」修了後、「防災士資格取得試験」に合格し、防災士に認定されました。受講の動機は3人3様ですが、その内1名の方は、お孫さんより「我が家の防災リーダー」に指名され、奮起して受講されたそうです。早速、5月19日の防災フェスタで活躍いただきました。今後は米谷自治会自主防災会で継続して活躍いただけることを期待しています。

米谷会館に防災スピーカー設置

前号(春号)でお知らせしました米谷会館屋上のスピーカーを、より大きな音で遠くまで広範囲に届く(公称最大300m)4つの防災スピーカーに交換しました。176号線歩道や米谷歩道橋からご覧いただけます。

早速お披露目を兼ねて、5月19日の防災フェスタで案内放送をしました。今後は機器点検を兼ね、地域のイベント開催日の案内や、大雨・台風、地震など自然災害時の警報、避難所開設情報などを発信していきます。



引退。子どもたちには「命って何?、生きるってどういうこと?」と、いつも自分の胸に問いかけながら、感動と感謝の念をもって尊い人生を歩んでほしいとお話になりました。



現在のルンビニ学園幼稚園園舎。ここを巣立った人たちが今は各界で活躍されています。創立当時から変わらない可愛い制服は、昭和から平成、そして令和へと時代が変わっても、子どもの本質は変わらない事に気づかせてくれます。

米谷自治会も新しい時代へ。新体制でスタート！今年度の役員をご紹介します。



米谷自治会 会長
瀧川 さとみ

会員の皆さんはじめまして。
今年度より米谷自治会会長に
任命されました瀧川さとみです。
私は米谷で生まれ育ちました。

米谷自治会では地域住民の
皆さんとのふれあいの場として、
お正月イベントや防災フェスタ
(総合防災訓練)、研修親睦旅行
など様々な行事を開催しています。また、マメダヨリやブログ
などの情報発信、さらには米谷青年団主催の盆踊りや秋祭り
(だんじり)にも協力してます。皆さんに色々なイベントに参加
していただくことで、お互いが顔なじみとなり、「共助の心」が
芽生え、ご近所との繋がりが防災・防犯へと繋がると思います。

現在、自治会加入戸数は700世帯弱。様々の理由で退会
される方もおられますが、新たに加入される方もおられます。新
体制の自治会役員・組長・各班長さん共々、力を合わせ、活動
の輪を広げていきましょう。どうぞよろしくお願いいたします。

●2019年度 役員紹介

会長	瀧川 さとみ
副会長	洞 至孝・中谷 一三・ 片山 健一
会計	平林 桂子
事務局	大崎 崇司
監事	池田 美智子
顧問	横山 浩
相談役	川畑 勲(自主防災会会長)
米谷自治会 組長	1組 安藤 友一
	2組 長谷川 秀義
	3組 岡田 八重
	4組 木村 守
	5組 旗持(はたもち)和洋
	6組 萩森 清一郎・悦子
	7組 金田 栄子
	8組 井上 俊広
	9組 山砥(やまとぎ)浩・治子
	10組 松田 勲
	11組 川畑 勲
	12組 中島 康裕

米寿会	会長	小濱 和晴
	副会長	高地 幸子
	会計	古野 佐恵代
	会計監査	津田 裕子
青年団	團長	松田 啓佑
	副團長	丸山 巧太郎・水野 龍
	会計	金子 美咲・森 はるほ
	代表	魚住 明子
子供会 ラビット	代表	山中 知子
	会計	井上 佳子
	地区代表	平野 涼子
	副代表・会計	保手濱 尋子
子供会 ラッキー	代表	須山 浩美
	副代表・会計	島本 直子
	地区代表	南部 友子
	書記	松村 薫
米谷会館		岡野 克士

※米谷会館運営委員会は上記役員の内、
組長を除くメンバーで構成されます。

米寿会だより

◆いきいき百歳体操

2017年(平成29年)7月より開始し、1年半が
経過しました。「筋力体操」に加え「かみかみ体操
(いつまでもおいしく食べたい、笑いたい)」と2つ
の体操を行っています。参加人数も毎回30名を
超える大盛況!会場が狭くなったように思えます。
これからもいつまでも元気で、いきいきした生活
を送りましょう。

- 日時: 毎週火曜日 13:30~15:00
- 場所: 米谷会館1階集会室
- お申し込み・お問い合わせは…
直接会場へ、または下記にご連絡を。



筋力体操



血圧測定

◆米寿会 会員募集

元号も平成から令和へと新しくなりました。この機会に踏み出してみませんか?新しい
出会いの一步、あなたのフレッシュなセンス・知識を活かしてみませんか?

老人クラブは明るい長寿社会実現のため、心と体の健康づくり・友愛活動・地域を
豊かにする奉仕活動や楽しいサークル活動などを行っています。

当クラブ「米寿会」は「米寿」の会ではありません。60歳以上なら男女を問わず、どなた
でもご入会いただけます。

いきいき百歳体操および
米寿会入会
お申し込み・お問い合わせ

090-5674-6529(小濱)
0797-84-9661(高地)

あなたのご入会を
お待ちしております!

予告

米谷盆踊り大会

多くの方の参加をお待ちしています。

◆開催日 令和元年
8月3日(土)・4日(日)

◆場所 中国縦貫高架下公園

◆問合せ 松田 啓祐
(米谷青年団 團長)
☎090-1247-5334

編集後記

令和になって最初のマメダヨリを
お届けします。此度は、ご譲位に伴う
御代替わりであったため、特に清々し
い感覚で受けとめられた方も多かった
のではないのでしょうか。米谷自治会も
横山会長が勇退され、新体制となり
ました。前会長同様「守っていくべき
伝統」「変えていくべき前例」「新しく取り
組むべき課題」を視点として活動して
まいります。引き続き、マメダヨリを、
米谷自治会へのご支援ご協力をよろ
しくお願いいたします。(編集長/瀧川)

